

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	昨年5月より人員不足から、朝食・ごはん・汁物・おやつをホームで作り、昼食・夕食については外部からの配食サービスを利用している。介護職不足は社会全般での問題で、当社・当事業所も例外ではない。人事でも常に募集をかけ面接等行っているにもかかわらず、入社までつながらないのが現状である。今回の配食サービス利用に至るまで社内でも賛否両論あったが、人員不足の中での職員の業務負担を減らし、ご利用者へ対する介護業務を安定して提供できるようにと利用することとなった。当初3ヶ月の予定であったが、人員不足の解消ができておらず、現在も配食サービスを利用している。	現在、調理担当の職員も、介護職員が不足しているため介護業務に従事している。介護職員不足が解消し、以前のように手作りの食事を提供したい。	人員不足が解消され、朝・ごはん・汁・おやつだけでなく、昼食や夕食もすべてホームで調理する。以前のように、ご利用者が料理の音や匂いを感じていただき、五感を通して食事を楽しむことが出来るようにする。	6ヶ月
2	18	コロナ感染予防の為、家族との外出、コンビニへの買い物など自粛している。	コロナ終息後は、ご利用者とご家族とが外出・外泊が出来るようになる。また、近所のコンビニへ職員と一緒に買い物へ行く。	現在ホームから外出することもできず、変化の少ない日常を送っておられる。コロナ終息後は以前の日常を取り戻し、ご家族との外出・外泊などの支援、近くにコンビニへの買い物支援など実施していきたい。	コロナ感染拡大終息後
3					ヶ月
4					ヶ月

